

古代船 かいおう

参加者募集!!

# 海王 乗船 2017 体験イベント

## 7月22日(土)

### 宇土マリーナ

宇土市下網田町 3084-1  
TEL 0964-58-4500

「大王のひつぎ実験航海事業」  
1日限りの展示会 (観覧無料)

**申込締切：7月19日(水)**

申込み先：宇土市教育委員会  
文化課 (下記参照)

※ 定員になり次第、締め切らせていただきます。定員に余裕がある場合は、当日会場でも受け付けます。

### 乗船体験

集合時間 (各 45分コース)

9:45 第1回乗船体験

10:30 第2回乗船体験

11:15 第3回乗船体験

13:45 第4回乗船体験

14:30 第5回乗船体験

(受付：宇土マリーナ管理棟1階会議室)

※ 参加料：各 300円

乗船体験：小学生以上

※ 天候その他の事情で、内容を変更する場合があります。



関連イベント

「大王のひつぎ実験航海事業」  
1日限りの展示会

9:30 ~ 15:00

宇土マリーナ管理棟1階会議室  
実験航海関係資料の展示 (裏面参照)

「オリジナル缶バッジ製作」 (有償)

体験乗船や古代服での記念写真を  
径 7.5cm の大型缶バッジに。

参加者プレゼント

★古代のナゾを秘めた

「馬門石」サンプル

(乗船体験の方に限る)



★古代船「海王」ペーパークラフト

(展示会来場者先着 200名様)

### Access

車：宇土市街地より天草方面へ約 20分  
JR：三角線赤瀬駅下車、徒歩約 10分



# 大王のひつぎ海を渡る—遙か 1006 kmの大航海—

「大王のひつぎ実験航海事業」

1日限りの展示会

## ● 古代の旅へ海王出航！

平成 17 年 7 月 24 日、現代船を含む 6 隻の「海王船団」は大阪南港（大阪市）を目標し、宇土マリーナを出航。大太鼓が打ち鳴らされ花火が上がるなか、500 人を超える人達が「頑張れ！」と大きな声を上げながら手を振り船団を見送りました。



宇土マリーナを出航（7/24）

## ● 第 1 寄港地・口之津港へ

海王は、石棺を積んだ台船を引航しながら順調に航海し、出航から約 6 時間半かけて最初の寄港地・口之津港（長崎県南島原市）に無事到着しました。



みんな  
ガンバレ！

長崎県南島原市  
口之津港へ到着（7/24）



## ● 大歓迎の寄港地

有明海、玄界灘、瀬戸内海を経て、大阪に到着するまでの寄港地は 22 ヶ所。各寄港地では、古代さながら“宇土から遠くやって来た石棺輸送船団”を温かく迎え、歓迎会・交流会が催されました。



山口県防府市三田尻中関港（8/7）



愛媛県今治市大井浜来島（8/12）



広島県福山市鞆の浦港（8/17）

## ● 過酷な航海

しかし、このような華やかな場とは対照的に、航海中は困難な場面の連続。水産大学校カッター部（山口県下関市）を中心とする漕ぎ手の学生達は、時に荒波の中、しぶきをあげて激しく揺れる海王を懸命に操船しました。

その苦勞を示すように、出航から間もなく手のひらはマメだらけ。また、大量の海水が入って石棺を積んだ台船が傾き、あわてて膝まで海水につかりながら、海水をかきだしたこともありました。

激しい波しぶきをあげる海王



## ● 海路 1006 km！ついに大阪へ

数々の困難を乗り越えてむかえた 8 月 26 日、晴れ渡る空の下、最終寄港地の芦屋港（兵庫県芦屋市）を出港。漕ぎ手の学生達は、最後の力を振り絞りオールを漕ぎました。

午後 4 時 15 分、ついに南港到着。準備期間を含め 3 年にわたる“古代と海への挑戦”は、見事なフィナーレで幕を閉じました。



明石沖を通過（8/23）



大阪南港到着（8/26）

## ● 実験航海の成果と活用

航海で得られた詳細なデータが分析され、古代史の研究や航海技術の復元等に大きく貢献しました。また、平成 18 年より「海王乗船・漕行体験」イベントを毎年 7 月に開催し、これまでのべ 1000 人が海王に乗船しています。



実験航海  
大成功！



「海王」乗船体験のようす